

新潟県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内78例目)

【概要】

- ・新潟県胎内市 採卵鶏 約68万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

※これまでの殺処分の対象羽数が**1,570万羽**となりました。

これは本県の採卵鶏・肉用鶏の総飼養羽数の**16倍以上**に相当します。

※鳥インフルエンザの発生を予防するためには、農場内にウイルスを持ち込まないよう、**飼養衛生管理を徹底**することが重要です。

<踏み込み消毒槽の作り方と使い方>

踏込消毒槽は、高病原性鳥インフルエンザだけではなく、様々な病原体の侵入リスクを下げるために有効です。**畜舎や農場の出入口に常備**しておきます。

- ① 準備するもの:消毒薬が10L程度入るプラスチック容器と消毒薬
- ② 消毒薬は**用法及び用量に従い**調整します。
- ③ 使用方法
 - ・家きん舎出入口には、まず靴底などに付いた泥や糞尿を洗い落とすために水だけ入れた**洗浄槽**と消毒薬を添加した**消毒槽の2つ**を置き、家きん舎への立入及び退出時には、必ず踏み込み消毒を行うようにします。
 - ・洗浄槽で長靴に付着している泥や糞尿を洗い落とした後、長靴を消毒槽に浸漬します。
洗浄槽がない場合でも、消毒槽に浸透する前には、**長靴を必ず洗浄**して泥などを取り除いておきます。
 - ・なお、消毒槽に中蓋(直径5センチくらいの穴を7~8個くらい空けた発泡スチロール)を浮かべて、その上から踏み込むと、中蓋の穴から強い水流が出てきて消毒効果が増します。
 - ・泥や糞尿などの有機物が含まれると、消毒薬の効果が落ちますので、洗浄用の水や消毒薬が**汚れたらすぐに交換**するようにします。

- ① **早期発見・早期通報**
- ② 家きん飼養農場の**防鳥ネット**の再確認
- ③ ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場内及び家きん舎内への**侵入防止対策**の徹底
- ④ 農場周辺の**消石灰散布**など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト: <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・**090-5564-1018**